

双葉病院 置き去り事件

Tokyo Investigative Newsroom Tansa
中川七海

2021年10月13日 講演資料



TANSAって？

- ▼ 探査報道に特化した国際ニュースルーム
- ▼ 日英2言語で発信するオンラインメディア
- ▼ Global Investigative Journalism Networkに
日本初・日本唯一のニュースルームとして加盟
- ▼ 編集長は、渡辺周（元朝日新聞特別報道部記者）
プロメテウスの罠「原発城下町」「地底をねらえ」
- ▼ NPOで運営し、主な資金は寄付や助成金でまかなっている
- ▼ 企業からの広告料を取らず、独立した編集と経営を行う



双葉病院 置き去り事件

Tokyo Investigative Newsroom Tansa
中川七海



©飛田晋秀

第1陣
国の避難バス

第2陣
自衛隊の車両

第3陣
自衛隊

第4陣
自衛隊

第5陣
自衛隊

3月11日
14:46

地震発生

12日
12:00頃

12日15:36
1号機 水素爆発

14日
4:00頃

14日11:01
3号機 水素爆発

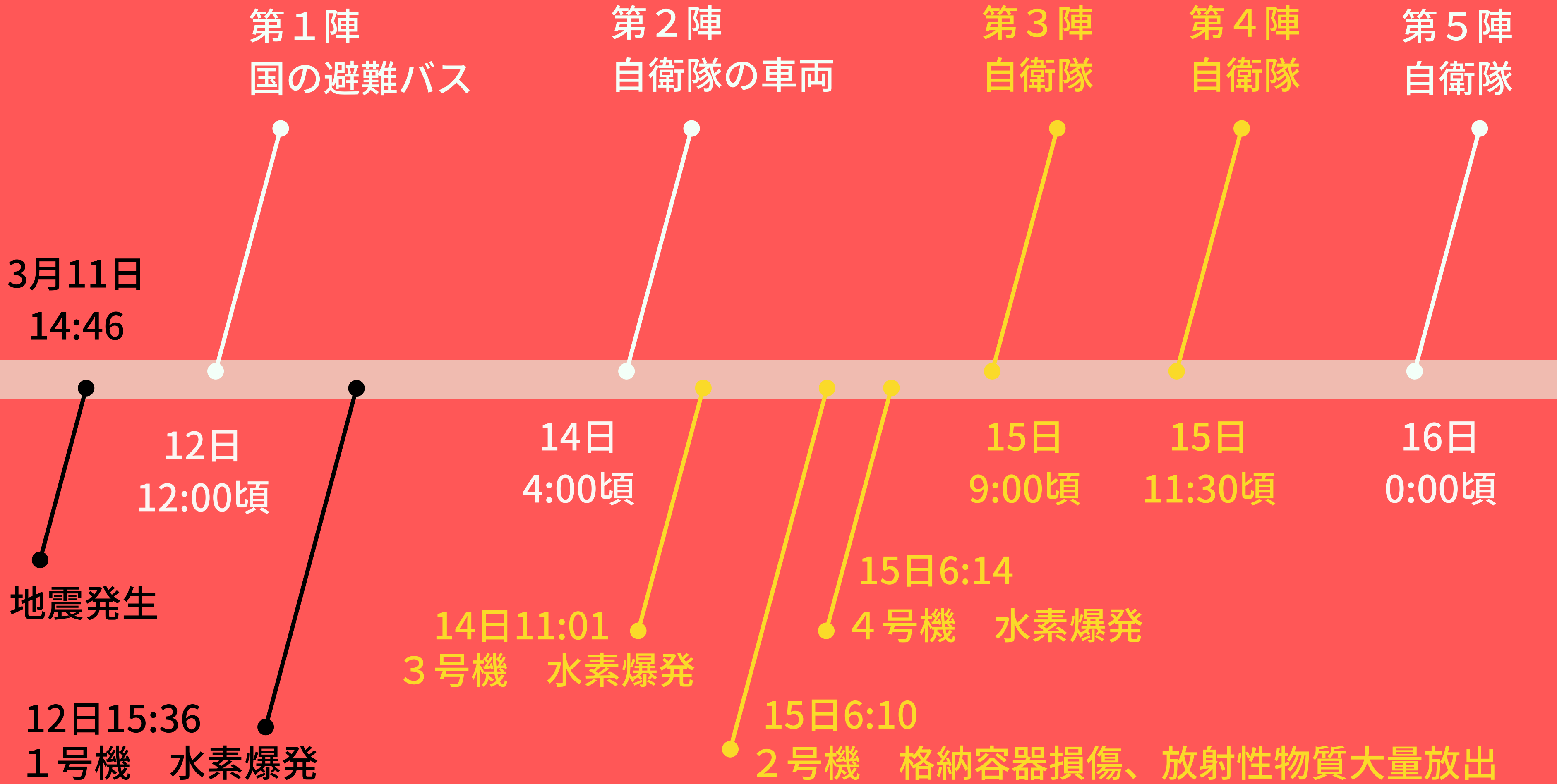
15日
9:00頃

15日6:14
4号機 水素爆発

15日
11:30頃

15日6:10
2号機 格納容器損傷、放射性物質大量放出

16日
0:00頃



第1陣
国の避難バス

209人救出

12日
12:00頃

第2陣
自衛隊の車両

132人救出

14日
4:00頃

第3陣
自衛隊

48人救出

15日
9:00頃

第4陣
自衛隊

7人救出

15日
11:30頃

第5陣
自衛隊

35人救出

16日
0:00頃

「逃げた」強者、置き去りにされた弱者



14日夜

▼警察：双葉病院院長らを連れて原発20キロ圏外へ退避

▼自衛隊：燃料や資材を置いたまま町から撤退

▼オフサイトセンター：撤退準備を開始
内堀副知事ら先遣隊は先に県庁へ

オフサイトセンター



3/13 7:40 現在

	台数	人数	時間
① 双葉厚生病院	17台	63名	16:30 終了
② 双葉病院	21~3 大~1	93名 (33名)	10:50 終了
③ 今村病院	1台	54名 (25名)	5/10 終了
④ トヨタ双葉	21~3 大~3	98名	8:30 終了
⑤ オンール双葉	1台	280名	10:20 終了
⑥ 川口双葉	1台	0名	1:30 終了
⑦ 江戸川双葉	1台	25名	1:30 終了
⑧ 江戸川双葉	1台	81名	1:30 終了

① 双葉厚生病院 16:30 終了
② 双葉病院 10:50 終了
③ 今村病院 5/10 終了
④ トヨタ双葉 8:30 終了
⑤ オンール双葉 10:20 終了
⑥ 川口双葉 1:30 終了
⑦ 江戸川双葉 1:30 終了
⑧ 江戸川双葉 1:30 終了



2011年3月14日18時頃

オフサイトセンターにて東電社員が現地対策本部長に見せたメモ内容

「

18時22分、燃料露出

20時22分、炉心溶融

22時22分、格納容器損傷

」



高田義宏 福島県職員 現地対策本部住民安全班長
2012年2月27日の政府事故調ヒアリング

相当数が逃げ出したように記憶している



池田元久 元経済産業省副大臣
2011年3月14日のオフサイトセンターでの全体会議にて

我々だけ現場を離れるわけにはいかない。
難破船の船長と同じで、我々はやはり、
住民が全部出てもらってから

15日朝

- ▼警察：双葉病院院長らを連れて原発20キロ圏外へ退避
- ▼自衛隊：燃料や資材を置いたまま町から撤退
高い放射線量のため救援部隊が救助途中で引き揚げる
- ▼オフサイトセンター：全員撤退
- ▼第一原発：9割の職員が第二原発へ

第1陣
国の避難バス

209人救出

12日
12:00頃

第2陣
自衛隊の車両

132人救出

14日
4:00頃

第3陣
自衛隊

48人救出

15日
9:00頃

第4陣
自衛隊

7人救出

15日
11:30頃

第5陣
自衛隊

35人救出

16日
0:00頃

「逃げた」強者、置き去りにされた弱者



自衛隊の決定的なミス



第1陣
国の避難バス

209人救出

12日
12:00頃

第2陣
第12旅団

132人救出

14日
4:00頃

第3陣
東北方面隊

48人救出

15日
9:00頃

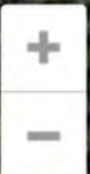
第4陣、5陣
第12旅団衛生隊

7人救出

15日
11:30頃

35人救出

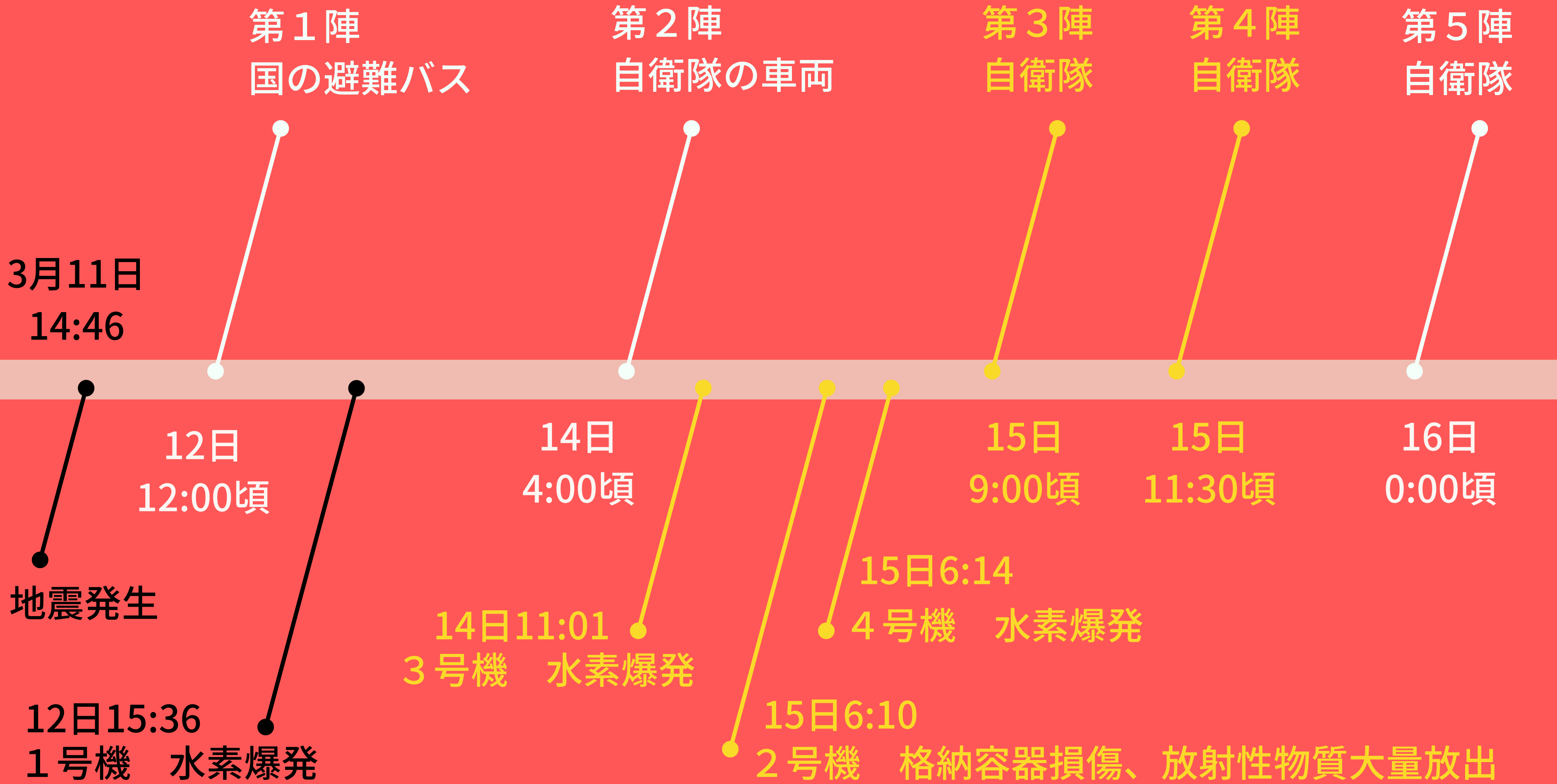
16日
0:00頃





第4陣・第12旅団衛生隊の隊長
2012年12月25日@さいたま地検にて

双葉病院の救助に当たっていた3陣の部隊は、
救急車だけでなく、大型バスなども部隊に編成されており、
私たちに比べてかなり大規模な部隊でしたので、
80名くらいの患者さんでも救助することができたのだろう
と思いました





第2陣・第12旅団の団長（陸上自衛隊3尉）
2012年12月10日@さいたま地検にて

悔しい、報告したのに

自衛隊の決定的なミス



6日間で25人死亡



6 日 間 で 25 人 死 亡

- ① 救助を待っている間の双葉病院で4人
- ② 2回目の救助の後、いわき市へ向かうバスの中で6人
- ③ 2回目の救助の後、いわき光洋高校の体育館で8人
- ④ 3回目と4回目の救助の後、伊達市へ向かうバスの中で2人
- ⑤ 5回目の救助の後、二本松市と福島市へ向かうバスの中で5人



双葉病院に務めていた医師
2018年9月19日の裁判にて

——証人が双葉病院を出発したとき（12日午後2時）には、
すぐに亡くなるような、命の危険がすぐにあるような方は
いらっしゃらないと、こういうお話でしたよね

医師「はい」

患者の避難に責任があった人は・・・





池田元久 元経済産業省副大臣
2021年2月19日、東京都内にて

双葉病院については、よく研究する必要があるね。

僕は直接聞いてなかったけど、長距離の避難だったんでしょ、
バスが酷かったんでしょ、何だったんだろうね。

バスを動かす人とか、現場に普通の感覚の人がいれば
長距離搬送しなくてもよかったんじゃない？



池田元久 元経済産業省副大臣
2021年2月19日、東京都内にて

双葉病院は
あまりアピールしなかったんじゃない？



渡辺利綱 大熊町元町長
2021年3月2日@大熊町にて

確かにきちっと確認しなかったっていうのは落ち度だな。
でも(町民)1万人を現実的にね、朝から(避難指示の)連絡が来て、
じゃあできる限り避難しましょうってのは、
目が届かないことがあるんですよ。
そんなにきちっとできるんだったら誰も苦労しないでしょ

事故下で住民を救助する責任



「双葉病院置き去り事件」を読むには・・・

①Tansaのウェブサイト（日本語・英語）

②雑誌「週刊金曜日」で連載中

③冊子を発行しています（無料です）

希望者は、冊子を希望される旨と、お名前、送付先住所、冊数を記載し、contact@tansajp.org宛にメールをください

TANSAのサポーターを募集中です

Tansaは、企業からの広告料や、行政からの助成金を受け取らず、個人からの寄付や財団・基金からの助成金などで運営しています。独立した運営により、国家権力や企業などに遠慮しない報道をしています。

月1000円からのマンスリーサポーターや、一度きりの寄付（ワンタイムサポーター）など、幅広く受け付けています。

「双葉病院置き去り事件」の取材にも資金が必要です。

ご協力をよろしくお願いします。

サポーター & メルマガ



Tokyo
Investigative
Newsroom

Tansa

サポーターになる



メルマガ登録



双葉病院 置き去り事件

2011年3月11日、原発から5キロの病院に多くの寝たきり患者が取り残された。原発が水素爆発してもなお、救助の手は及ばない。すべての救出が完了したのは16日。45人が命を落とした。「戦時下」に匹敵する非常事態の中で何があったのか。検察の調書を調べていくと、自衛隊の致命的なミスをはじめ数々の新事実が明らかになる。



高齢者狙う新聞販売

認知症のお年寄りらに新聞を売りつける。業務停止処分を受けたかんば生命の不正販売と同じことが、新聞販売の現場でも起こっていた。年間200万部減という新聞経

